

2021/10/3

創造主へ捧げる

聖日礼拝

当教会では、八百万の神と主を区別する為「神」を創造主とお呼びして礼拝しています。
創造主訳聖書を用いて礼拝しています。お持ちでない方は受付にてお貸ししております。

■司会

野口武文長老

■メッセージ

宮崎聖牧師

■奏楽

宮崎ユジン姉

■献金感謝の祈り

大西希姉

●招きの言葉(聖書朗読)

※ワーシップ(賛美の時)

●祈禱(司会者が会衆を代表して祈ります)

※今月の御言葉 ペテロの手紙Ⅰ 2章19節

●子供賛美 39

※使徒信条

※賛美 新聖歌54番「主の祈り」

●メッセージ

タイトル：約束の力

聖書箇所：ヨシュア記14章6～12節

賛美：見つめ続けます

●聖餐式

●献金と感謝の祈り

※頌栄と祝禱 新聖歌311番「いかに恐るべき」1,3節のみ

●歓迎とお知らせ

※のところは、小声で賛美・告白するか、心で賛美しましょう。

〈今月の御言葉〉テーマ：忍耐の心 | ペテロの手紙Ⅰ 2章19節

もし不当な苦しみを受けても、創造主を仰いでその苦しみに耐えるなら、
それは創造主に喜ばれる事である。

〈使徒信条〉

我は天地の造り主、全能の父なる創造主を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる創造主の右に座したまえり。かしくよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる共同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

■聖日礼拝 毎週日曜10:30 ■日曜学校(子供/大人) 毎週日曜9:00 ■祈禱会 毎週水曜11:00

■卓球(卓球) 毎週水曜13:15 ■聖書を読む会 木曜10:00(月3回) ■女性集会 木曜10:00(月1回)

■ゴスペル万木・金(月3回) ■クラフトカフェ金曜10:00(月1回) ■創愛クラブ 毎週土曜9:30

【聖書箇所：ヨシュア記14章12節】 ※ポイントとなる箇所のみ印刷されています。

12. そこで、どうか主があの方に約束して下さったこの丘陵地を私に下さいませんか。そこには、巨人アナク人が住んでおり、城壁のある町もありました。もし今でもそこに彼らがいるなら、主は私たちと共に居てくださるのですから、追い払うことなどありません。

1. 全国2598, 三重13

これは文化庁が毎年発行する宗教年間に記録された()の人数。彼らは母国を離れ、宣教の不毛地の日本に来た。彼らが頼りにしている事といえば「主が共におられる」と言う約束のみだろう。

2. カレブ

①歴史的背景とカレブと言う人物

カナンの地での土地の分配が始まっている最中、カレブと言う人物が急に土地の分配を求めてきた。カレブはヨシュアと共に、45年前カナンの偵察に送られた人物であった。12人の偵察隊の内、カレブとヨシュアだけは信仰的な判断をし、カナンへと導かれた。カレブが外国人(14:6)という不利な立場であったが、信仰の故に部族リーダーとなった。

②不可解なカレブの申し出

カナン入植の功労者とも言えるカレブだが、12節では「この丘陵地」を与える様に求めた。「この丘陵地」はアナク人が住み、城壁のあるヘブロンであった。なぜ、もっと良い土地を求めなかったのか。それは、創造主の約束を信じて歩いて来たから。

③創造主の誠実とカレブの信仰

45年前のカナン偵察の際、創造主はカレブにあなたの踏む場所があなたの所領地になると約束された。創造主は誠実にもそれを果たされた。またカレブも自分にとって楽な選択ではなく、創造主の約束を信じヘブロンに踏み出した。

3. 私たちが主の約束を信じて歩みだすべきところは？

カレブは約束を頂いてから45年間、創造主と共に居てくださる事や創造主の約束を仰ぎながら85歳を迎えた。そして、尚、主の約束を信じて歩もうとしている。私達は、どこに歩み出すべきだろうか。私たちに与えられた約束を信じて歩んでいるだろうか。



クイズ!

カレブさんは、「私にこの土地を与えてください」とお願いしましたが、その土地はどんな場所でしたか？

牧師さんが、新しいお菓子セット買ったんだって！だから、がんばって考えて！

- ①お花畑があるきれいな場所。 ②アナク人という巨人がいたり、高い壁がある町
③創造主と共に居てくださる天国 ④落とし穴ばかりの危険な場所



●教勢報告●

礼拝	人数詳細		各集会と人数			
聖日礼拝 礼拝堂	男21名/女28名	61名	水曜祈禱会	オンライン	ほっとする会	月1回
聖日礼拝 中継	男6名/女6名		聖書を読む会	5名	ママトク	月1回
グローリー(中高科)	学生3名/教師1名	次世代 11名	卓レシア	休み	クラフトカfe	休み
グローリー(~小学生)	子供8名/教師11名		ゴスペルワ	休み	ユース集会	2名

- 本日、初めて来られた方を歓迎致します。教会では礼拝以外にも様々な集会を開催しております(裏面参照)。どうぞご自由にご参加下さい。教会のメンバーシップへの登録を希望される方は牧師までご相談下さい。
- 今週、お誕生日をお迎えになられた方をお祝いします。



お知らせ/Announcements

座席番号を記入()

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止に関するお知らせです(下記は各自でご確認下さい)。
 - ①礼拝に参加される場合にはご自宅にて体調チェックを行なった上でご来会下さい。玄関での検温・手指の消毒・マスクの着用、館内ではソーシャルディスタンスの確保をお願いします。
 - ②出席確認は右上のQRコードもしくは受付配置の出席確認カードをご利用下さい
 - ③教会の公式ホームページで礼拝映像、週報の提供を行なっています。ご利用下さい。
 - ④同居家族はなるべく一緒に着席して下さい。
 - ⑤礼拝堂での礼拝に参加された方は座席番号を控えておいて下さいます様お願い致します。可能な方はオンライン出席確認システムにて教会にお知らせ下さい(感染発生の場合にご連絡します)
2. 緊急事態宣言は解除されましたが、10月14日までは三重県リバウンド阻止期間の為、制限が一部がかかったままの再開となります。人数制限は撤廃されますが、なるべく短い時間での集会に努めて頂き、参加者の連絡先の把握などお願い致します。
 - 日曜学校(グロリーサンデースクール) → 9:00~10:00(本来の時間に戻ります)
 - 水曜祈禱会(11:00~12:00) → 集まったの集会和オンライン配信を並行実施
 - 卓レシア(水/13:15~14:30) → 時間短縮で再開
 - 聖書を読む会(木/10:00~) → 通常開催
 - レプトン英語教室 → 通常再開
 - 10/8(金) 10:00~12:00 クラフトカフェ 再開
 - 10/14(木) 10:00~12:00 女性集会 再開
 - 10/21(木) より ゴスペル・フラのレッスンも再開

※オンラインおしゃべり会は各集会再開の為、お休みとなります。
3. 本日、礼拝後 イベント委員会、執事会が開催されます。
4. 10/10 礼拝後すぐ「映像DE創造セミナー第4回目」が再開(開催)されます。

お祈りの課題/Prayer Requests ※コロナウイルス事態の収束の為にお祈り下さい。

1. 教会のビジョン 2021年度のビジョンが主によって導かれますように。
2. 教役者の為。①堀越葉満主事_健康が守られるように。②宮崎牧師家庭_牧会の為に
3. 教会員や他住会員、その他の方の為(10月)

予定/Schedule

10/3(日)	10/4(月)	10/5(火)	10/6(水)	10/7(木)	10/8(金)	10/9(土)
ゲローリ- 9:00 礼拝10:30 イベント委員会 執事会		北勢牧師会 (会場:創愛) 宮崎参加	11:00~水曜祈祷会 13:15~卓レシア	10:00~ 創造主訳聖書を 読む会	10:00~ クラフトカfe	
10/10(日)	10/11(月)	10/12(火)	10/13(水)	10/14(木)	10/15(金)	10/16(土)
ゲローリ- 9:00 礼拝10:30 創造セミナー			11:00~水曜祈祷会 13:15~卓レシア	10:00~ 女性集会		

ご奉仕担当(10/3~10/9)

	今週	次週	日曜	受付当番	ゴミ当番
司会					
説教					
奏楽					
献金祈祷					
礼拝堂清掃					
2階トイレ					

創愛キリスト教会はこんな教会です / Mission Statement 2021

【創愛キリスト教会の創立ビジョン】

- ①創造を信じる信仰を大切にします。 ②神ではなく創造主とお呼びします。
- ③イエス・キリストを知らない99%の方々に伝道します。

【創愛キリスト教会の2021年度のビジョン】 —エペソ教会へのパウロの手紙 6章10節—

「主を信じ、その大能の力によって強くして頂きなさい」

【創愛キリスト教会がクリスチャンとして大切にしていること】 教会員目的宣言

- ①私達は、創造主に造られた者であり、また、イエス・キリストによって赦された者である事を信じます(創造)。
- ②私達は、創造主の聖心に従う事が生きる目的である事を信じ、創造主を心から愛し、ほめたたえます(礼拝)。
- ③私達は、聖書の学び・分かち合い・祈りなどを通して主イエスに似た者へと成熟する事を願い助け合います(成熟)。
- ④私達は、主イエスの体の各部分として、賜物の活用・献身・献金などによってその御業に参加する事を喜びとします(奉仕)。
- ⑤私達は同じ創造主に造られた者としての夫婦・家族・隣人が与えられていることを自覚し、感謝をもって互いに愛し、支え合います(所属)。
- ⑥私達は、唯一の創造主と唯一の仲保者イエス・キリストの赦しを信じ、それを証させて下さる聖霊の助けによって、それを人々に伝えます(伝道)。

■住所：〒510-0946 三重県四日市市小林町3018~169 ■牧師：宮崎聖

■TEL&FAX 059-321-2773 ■Email : sande0426@yahoo.co.jp

■公式ホームページ : <http://soai-christ-church.com>

